

令和 5 年度定期総会 開催



6月3日(土)入曽地域交流センター大ホールにて令和5年度定期総会が開催されました。

総会は山崎副会長の開会の言葉で始まり、小川会長からは「今年に入ってようやく従来通りに自主事業や協力事業が行えるようになってきた。今後もコロナ感染症には留意しながら、積極的に文化発信を進めていきたい。皆様のご協力をよろしく申し上げます」との挨拶があり、続いて来賓の小谷野 剛狭山市長、三浦和也狭山市議会議長、大野松茂顧問からご挨拶の言葉をいただきました。

また、田中淳一市民部長にもご来賓として参席いただきました。

定足数 37 人に対し、出席 32 人、委任状 13 人で総会は成立。塩野谷延夫理事を議長に選出して議事に入りました。まず令和 4 年度の事業報告、続いて決算・監査報告が挙手で承認され、次に、令和 5・6 年度の役員改選人事案の提案がなされ、山崎光雄副会長の退任に伴う 鈴木 強常任理事の副会長就任および塩野谷延夫氏の常任理事新任、監査役の村田昌弘氏の退任に伴い 吉田文枝監査役の新任が承認されました。他の役員と大野松茂顧問は再任承認。続いて令和 5 年度の事業方針・重点項目・事業計画案と予算案の審議・承認が行われ、最後に竹迫ミナミ副会長の閉会の言葉で、総会は終了しました。

●令和 5・6 年度 役員・監査・顧問

会 長：小川忠史 副会長：竹迫ミナミ・鈴木 強 会計長：張替絹子 事務局長：藤寿紫峰
常任理事：五十嵐牧子・小川豊子・塩野谷延夫・中村伶華・吉田京子
監 査：土田登喜子・吉田文枝 顧 問：大野松茂

●令和 5 年度基本方針

生き生きとした文化人が狭山にあふれることを目標とする。また市および関係各団体と協働し、狭山市が優れた文化都市になることを目指す。

《重点項目》

1. 渉外委員会を中心として、会員の拡大を推進する。
2. 所属団体の活性化を図る。
3. 狭山市の文化環境を豊かにする。
4. 自主事業の発展的継続を図る。
5. 狭山文化の掘り起こしと普及を進める。

特に、来年度 創立 25 周年をむかえるため、記念事業を本年度から検討する。

第 31 回青少年文化体験フェスタ 7 月 1 日(土) 狭山台小学校を会場として開催

本年度は、参加者規模を縮小しての開催 3 年目となり、狭山台小・富士見小・新狭山小・奥富小・堀兼小の 5 校の子ども達を募集対象にして開催します。